



2021年3月期第3四半期決算説明用資料



2021年3月期 第3四半期決算概要

(2020年4月1日~12月31日)

2021年3月期第3四半期実績ハイライト（連結）

（単位：百万円）

	2020年3月期 第3四半期		2021年3月期 第3四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高	46,256	100%	38,988	100%	△7,268	△15.7%
営業利益	4,449	9.6%	3,431	8.8%	△1,018	△22.9%
経常利益	4,537	9.8%	3,669	9.4%	△868	△19.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,102	6.7%	2,496	6.4%	△606	△19.5%
設備投資	970	－	1,548	－	578	59.5%
減価償却費	850	－	806	－	△44	△5.1%
1株当り四半期純利益	147.98円	－	119.74円	－	△28.24円	△19.0%
R O E (%)	7.4	年換算	5.8	年換算	－	－

製品別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

		2020年3月期 第3四半期		2021年3月期 第3四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		46,256	100%	38,988	100%	△7,268	△15.7%
製品別	発電機	37,143	80.3%	31,013	79.5%	△6,129	△16.5%
	溶接機	3,714	8.0%	3,216	8.2%	△498	△13.4%
	コンプレッサ	751	1.6%	578	1.5%	△172	△22.9%
	その他	4,648	10.1%	4,179	10.7%	△468	△10.1%

エンジン発電機（連結）

（単位：百万円）

	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	前年同期比 増減率
発電機	37,143	31,013	△16.5%

- ・ 国内は、レンタル市場向けは減少するも、防災用発電機の出荷が増加。
- ・ 海外は、コロナの影響もあり、米国向けが大幅減。

1kVAから1100kVAのエンジン発電機を製造

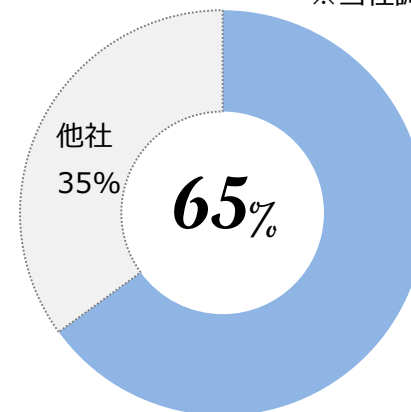
- 可搬形発電機
- 建設現場、土木工事、災害復旧・復興などの動力源
- 非常用発電機（定置形）
- 防災設備やオフィスなどのバックアップ電源
- 電源車、パワーライトなど



静音発電機 マーリエ

可搬形エンジン発電機の弊社国内シェア

※当社調べによる



エンジン溶接機（連結）

（単位：百万円）

	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	前年同期比 増減率
溶接機	3,714	3,216	△13.4%

・ 国内外とも小型溶接機の出荷が減少。

屋外作業用の溶接機として当社が日本で初めて開発。

軽量鉄骨溶接用の135Aから重量鉄骨溶接用の500Aのエンジン溶接機、及びTIG溶接機、CO2溶接機など。

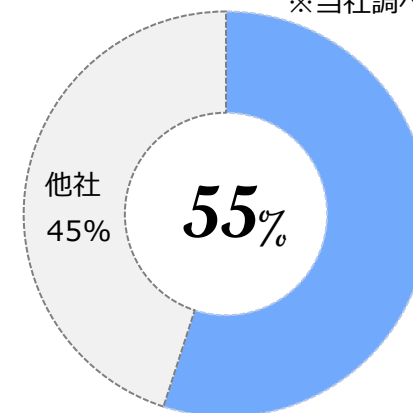
- ビルやマンション、橋梁などの鉄骨構造物の溶接
- 石油備蓄タンク、パイプラインなどの重要構造物の溶接



炭酸ガス溶接機

エンジン溶接機の弊社国内シェア

※当社調べによる



エンジンコンプレッサ（連結）

（単位：百万円）

	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	前年同期比 増減率
コンプレッサ	751	578	△22.9%

・ 国内向けを中心に減少。

吐出空気量1.6m³/minから42.4m³/minまで

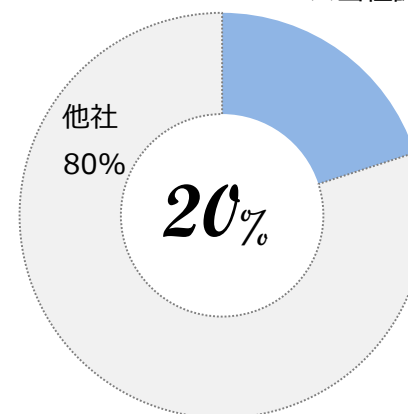
- 道路工事のはつり作業、地盤改良工事
- 山岳道路の土砂崩れ防止のモルタル吹き付け工事
- スキー場の人工降雪機用など



エンジンコンプレッサ

コンプレッサの弊社国内シェア

※当社調べによる



その他（連結）

（単位：百万円）

	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	前年同期比 増減率
その他	4,648	4,179	△10.1%

- ・ 高所作業車や仕入商品の売上が減少。

その他の売上

- 高所作業車
- 部品売上
- 中古機や仕入商品の売上
- 修理売上など



高所作業車

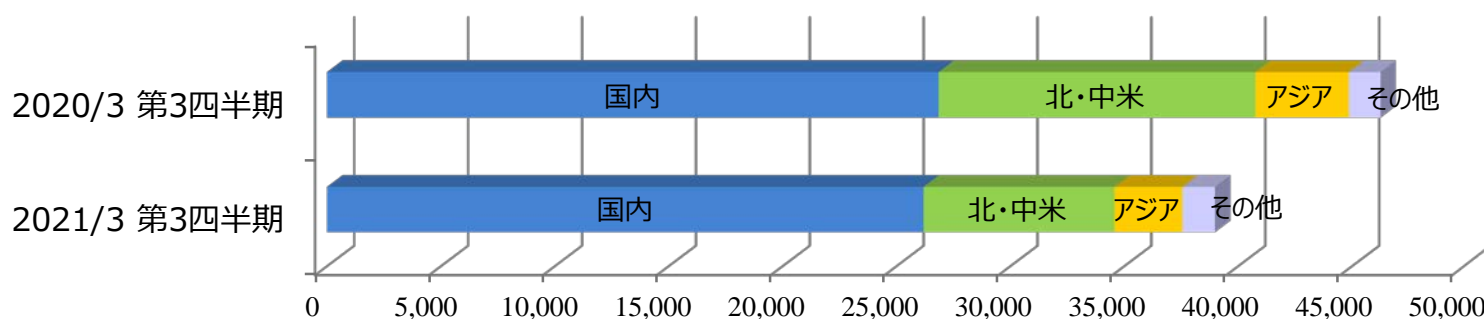


負荷試験装置

地域別売上高の動向（連結）

（単位：百万円）

		2020年3月期 第3四半期		2021年3月期 第3四半期		前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
連結売上高		46,256	100%	38,988	100%	△7,268	△15.7%
国内売上高		26,853	58.1%	26,190	67.2%	△662	△2.5%
海外売上高		19,403	41.9%	12,797	32.8%	△6,606	△34.0%
地域別	北・中米	13,906	30.0%	8,381	21.5%	△5,525	△39.7%
	アジア	4,100	8.9%	2,988	7.7%	△1,112	△27.1%
	その他	1,396	3.0%	1,427	3.7%	31	2.2%



営業利益増減の要因分析（連結）

営業利益減

- 営業利益は、主に売上減にともない減少。

（単位：百万円）

	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	前年同期比 増減
営業利益	4,449	3,431	△1,018
営業利益率	9.6%	8.8%	△0.8ポイント

	2020年3月期 第3四半期	2021年3月期 第3四半期	前年同期比 増減
売上総利益率	23.4%	23.8%	0.4ポイント
売上高販管費比率	13.8%	15.0%	1.2ポイント
売上高営業利益率	9.6%	8.8%	△0.8ポイント

- 売上総利益率は、売上高が大幅に減少するも、比較的収益性の高い製品の構成比率上昇により改善。
- 売上高販管費比率は、販管費額は減少するも、売上高の大幅減少により上昇。

2021年3月期通期の見通し

10

2021年3月期予想～連結損益の見通し

ポイント

- 売上高は、520億円を予想。
- 為替レートは、105円／ドルを想定。

(単位：百万円)

	2020年3月期		2021年3月期(予)		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高	62,887	100%	52,000	100%	△ 10,887	△ 17.3%
営業利益	6,057	9.6%	4,100	7.9%	△ 1,957	△ 32.3%
経常利益	6,202	9.9%	4,400	8.5%	△ 1,802	△ 29.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,071	6.5%	2,800	5.4%	△ 1,271	△ 31.2%
設備投資	1,201		2,000		799	66.5%
減価償却費	1,162		1,250		88	7.6%
1株当たり当期純利益	194.3円		134.3円		△ 60.0円	△ 30.1%
R O E (%)	7.4%		*5.0%			
1株当たり配当金	46.0円		46.0円			

*自己資本は前期末の金額で計算

製品別売上高の見通し（連結）

概況

- 発電機は、8,736百万円（17.3%）の減少。
- 溶接機は、772百万円（15.2%）の減少。
- コンプレッサは、112百万円（11.1%）の減少。

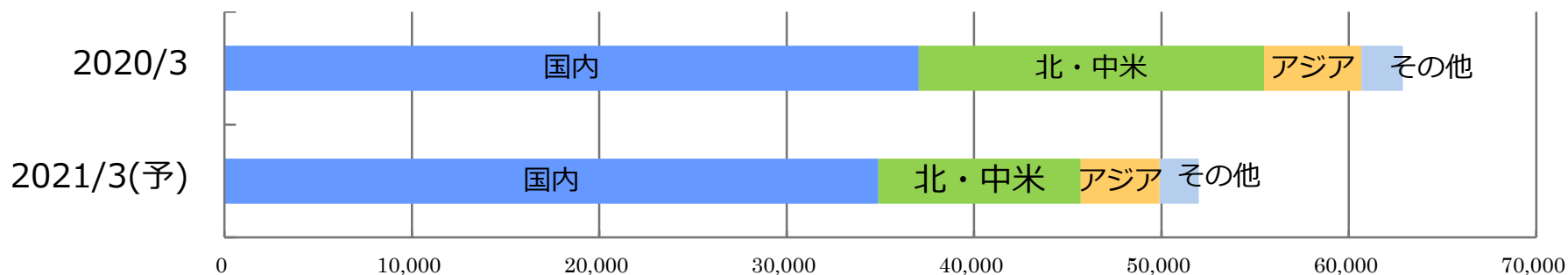
（単位：百万円）

		2020年3月期		2021年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		62,887	100%	52,000	100%	△ 10,887	△ 17.3%
製品別	発電機	50,436	80.2%	41,700	80.2%	△ 8,736	△ 17.3%
	溶接機	5,072	8.1%	4,300	8.3%	△ 772	△ 15.2%
	コンプレッサ	1,012	1.6%	900	1.7%	△ 112	△ 11.1%
	その他	6,365	10.1%	5,100	9.8%	△ 1,265	△ 19.9%

地域別売上高の見通し（連結）

（単位：百万円）

		2020年3月期		2021年3月期（予）		前期比 増減額	前期比 増減率
連結売上高		62,887	100%	52,000	100%	△ 10,887	△ 17.3%
国内売上高		37,043	58.9%	34,900	67.1%	△ 2,143	△ 5.8%
海外売上高		25,844	41.1%	17,100	32.9%	△ 8,744	△ 33.8%
地域別	北・中米	18,430	29.3%	10,800	20.8%	△ 7,630	△ 41.4%
	アジア	5,197	8.3%	4,200	8.1%	△ 997	△ 19.2%
	その他	2,216	3.5%	2,100	4.0%	△ 116	△ 5.2%



営業利益予想の内容（連結）

営業利益減

- 主に売上高の減少により、営業利益1,957百万円の減少を見込む。

（単位：百万円）

	2020年3月期	2021年3月期(予)	前期比
営業利益	6,057	4,100	△ 1,957
営業利益率	9.6%	7.9%	△ 1.7ポイント

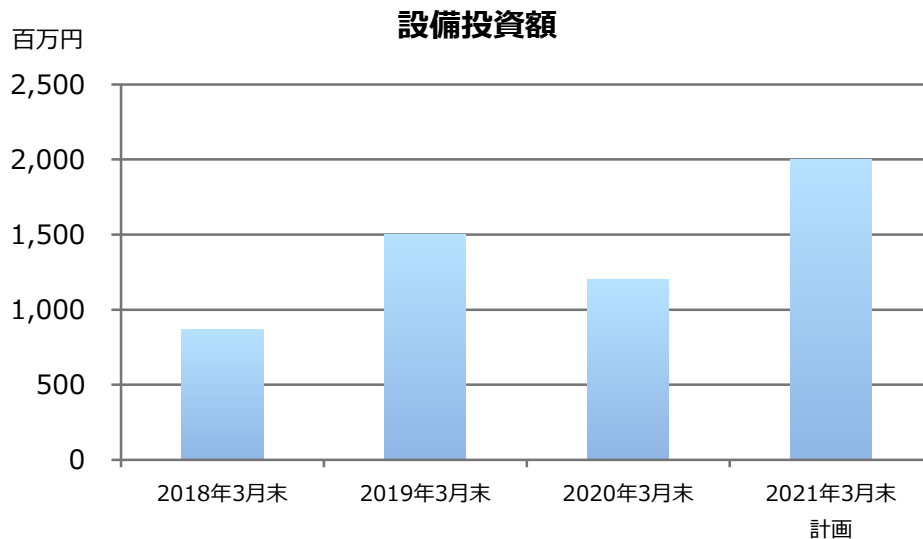
	2020年3月期	2021年3月期(予)	前期比増減
売上総利益率	23.2%	23.0%	△ 0.2ポイント
売上高販管費比率	13.6%	15.1%	1.5ポイント
売上高営業利益率	9.6%	7.9%	△ 1.7ポイント

- 売上総利益率は、売上高が減少するも、比較的収益性の高い製品の需要は堅調に推移すると見込み、0.2%程度の低下にとどまる。
- 売上高販管費比率は、販管費は減少するも、売上高の大幅減より上昇を見込む。

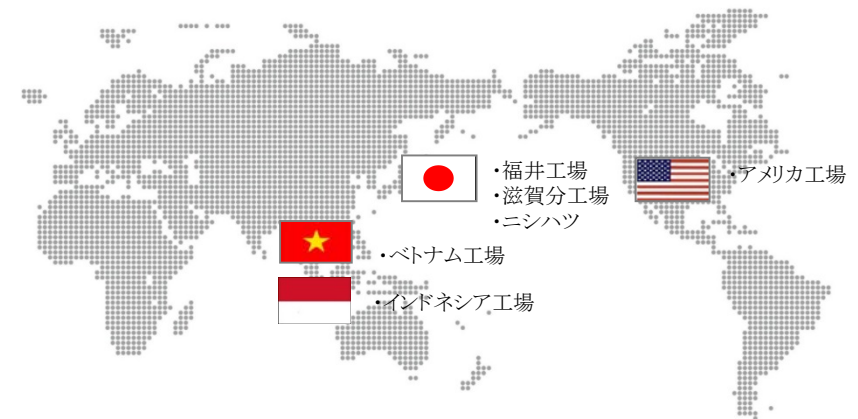
設備投資額の推移（連結）

（単位：百万円）

	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末 計画
設備費	870	1,499	1,201	2,000
主な用途	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 310 ・ニシハツ 50 ・アメリカ工場 450 ・ベトナム工場 20 ・その他 40 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 730 ・ニシハツ 50 ・アメリカ工場 670 ・その他 40 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 810 ・ニシハツ 20 ・アメリカ工場 290 ・ベトナム工場 10 ・その他 70 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井機械等 1,600 ・ニシハツ 50 ・アメリカ工場 150 ・ベトナム工場 80 ・その他 120



生産拠点一覧



見通しに関する注意事項

この資料には、2021年2月10日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予想が含まれています。

今後の経済変動、競合状況などにより、実際の業績が予測と大幅に異なる可能性があります。

あくまでも、情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。

投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

当社のIRに関するお問い合わせ先

経営企画室 田辺・後藤

電話：03-6861-1178

FAX：03-6861-1185